



話題がいっぱい! なかゆこい



5月19日 まちをきれいにクリーンデーINうらそえ

5月19日、各自治会が中心になって市内一斉清掃活動を行う「クリーンデー INうらそえ」が実施されました。

実施場所の一つである宮城自治会では、自治会長より「自分たちの地域は自分たちできれいにしましょう」と挨拶があり、近所の住民約70人が草刈りやごみ拾いなどの清掃活動に参加しました。

途中から雨が降り出し、約1時間の清掃活動となりましたが、ホタルの小道や拝所など、地域の憩いの場所を中心にきれいなまちにすることができました。



5月18日 浦添を花いっぱいのもちしよう

市民、自治会、美らまちサポーターなどを対象に緑化意識、知識、技術の向上を図るため「美らまち緑化講習会」が市役所9階で行われました。

講師の神里富次氏（八重瀬町外間通り会長）は講習の中で、緑化活動の取組や花の植え方、害虫対策、市や県の緑化助成制度など緑化活動の極意を参加者へ伝授しました。神里氏によると「花を植える人の平均寿命は5年長い（冗談）」とのことでした。

市では緑化ボランティアの美らまちサポーターを募集しています。

問い合わせ 美らまち推進課 ☎876-1234(内線 4063)



4月23日 こいのぼり 大空を元気に泳ぐ

4月23日、市役所玄関前広場で「こいのぼり掲揚式」が行われ、市内の保育園などから約750人の園児たちが招待されました。

園児たちは司会者の合図があると、大きな声で歌いながら、市長と一緒にロープを引っ張り、こいのぼりを空高く引き上げました。風にはためいて泳ぐ、たくさんのおいのぼりを見てかわいい歓声が聞こえてきました。

市長は「みんなのおかげでこいのぼりが上りました。両親や先生のいうことを聞いて、こいのぼりのように大きくなってね」と挨拶をしました。

市役所の中庭では手作りのミニミニこいのぼりが飾られたほか、市役所1階市民ホールでは「健やかな成長パネル展」なども行われました。



お詫び
「広報うらそえ」5月号
8ページ「監査委員決定」の記事内で、比嘉武宏氏の初当選年が誤って掲載されました。お詫び申し上げます。
誤) 平成9年浦添市
市議会議員初当選
正) 平成17年浦添市
市議会議員初当選



5月14日 民生委・児童委の活動を知って欲しい

5月12日「民生委員・児童委員の日」から18日までを民生委員・児童委員の「活動強化週間」とし、様々な取組が行われました。

浦添市では5月14日、民生委員・児童委員の活動PRのための出発式が市役所中庭で開催され、浦添市民生委員児童委員連絡協議会会長の我部政義氏は「行政や地域住民と連携を取り、一人でも多くの方に活動内容を知って欲しい」と意気込みを語りました。その後、役所を出発し、「民生委員と児童委員が市民の悩みごと・心配ごとの相談にのります」とチラシを配布しながらPR行進をしました。



5月10日・19日 てだこ学園大学院・てだこ市民大学 新入生、期待を胸に入学式

5月10日、中央公民館でてだこ学園大学院入学式が行われました。てだこ学園大学院は高齢者の生涯学習の場として設立され、今年は26期生の48人が入学しました。

また、5月19日にはてだこホールで、てだこ市民大学の入学式が行われ、5期生の全4学部41人が入学しました。

両新入生とも、2年のカリキュラムが組まれています。入学式で見たその顔はこれからの学園ライフへの期待でいっぱいといった喜びに満ちていました。



5月10日～6月2日 ずしがめ 厨子甕からひもとかれた歴史

浦添グスク・ようどれ館で「屋嘉比朝寄の厨子甕展」が開催されました。屋嘉比朝寄は沖縄三線の楽譜「工工四」を創案した偉人です。

朝寄の厨子甕は浦添市前田の古いお墓で発見されました。厨子甕とは現在でいう骨壺です。朝寄の厨子甕は約230年前のものですが、状態が良かったため、墨で書かれた文字（銘書）が残っていました。銘書からこれまで知られていなかった朝寄の家系や朝寄が晩年に改名をしたことなどが分かりました。「厨子甕展」では、そんな新たな歴史の事実を皆さんに知ってもらうことができました。



5月2日 クラリネット奏者 川上一道氏 第15号 輝くてだこ市民賞受賞

仲西中学校出身のクラリネット奏者、川上一道氏が昨年10月に第81回日本音楽コンクールのクラリネット部門に出場し、観客や審査員を魅了するすばらしい音楽を奏で優勝しました。日本音楽コンクールはクラシック音楽界の登竜門といわれ、今後の活躍にさらなる期待が持たれます。

浦添市ではこの功績を称え「輝くてだこ市民賞」を川上氏に贈りました。現在、山形県を中心に活動する川上氏は市長との談話の中で、沖縄で凱旋公演をしたいと語りました。実現に期待しましょう。